四国中学校総合体育大会引率細則

本細則が適用されるのは、学校事情により、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合に適用するものである。安易に引率者として外部指導者（コーチ）の引率を認めるものではない。

1 引率者としての外部指導者（コーチ）の規定

- (1) 当該校の校長が適切であると認めた20歳以上の成人であり、日頃から指導に当たっている者のことをいう。なお、事前に様式1・2をもって、校長との間で外部指導者（コーチ）としての契約がなされていること。
- (2) 引率者としての外部指導者（コーチ）に規定違反、不適切な言動等があったときは、不適格者として各地区中学校体育連盟会長または専門部長から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。
- (3) この規定以外のことは、各競技専門部の規定及び大会要項の通りとする。

2 引率者としての外部指導者（コーチ）の引率については、四国中学校体育大会の全競技に適用する。

3 引率者としての外部指導者（コーチ）には、監督の資格を認める。その手続きは、様式3をもって行う。（手続きは、大会申込と同時に、様式3を各県中学校体育連盟事務局に提出すること。）

4 生徒の大会出場に関する全責任は、校長が負う。

5 引率上の留意点及び大会会場における留意点

(1) 引率上の留意点等

- ① 引率時は、公の交通機関を利用する。
- ② 外部指導者（コーチ）は任意の傷害保険等に加入する。加入手続きは外部指導者（コーチ）が行い、費用は原則として自己負担とする。
- ③ 引率にかかわる外部指導者（コーチ）の費用は、原則として自己負担とならないようにする。
- ④ 生徒の服装、持ち物等については、各学校のきまりに従う。
- ⑤ 大会の結果と帰校報告を、帰宅後、直ちに行う。
- ⑥ その他、引率に必要な事項を指導する。

(2) 大会会場における留意点等

引率者は次のことに留意する。特に引率者として相応しくないと大会本部が判断した場合は退場を命ずる。チーム・選手は失格となることもある。

- ① 大会要項を順守し、責任ある行動をとる。
- ② 各競技会場の使用上のきまりに従う。
- ③ ゴミ等は持ち帰りを原則とするが、会場使用規定に従う。

※ この細則は、令和7年6月11日より施行する。